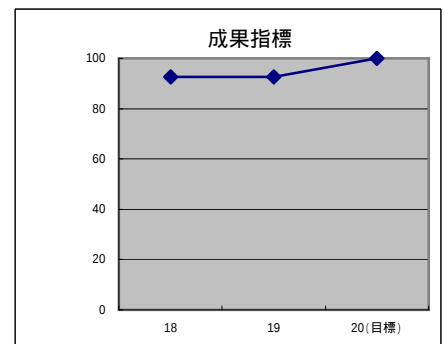
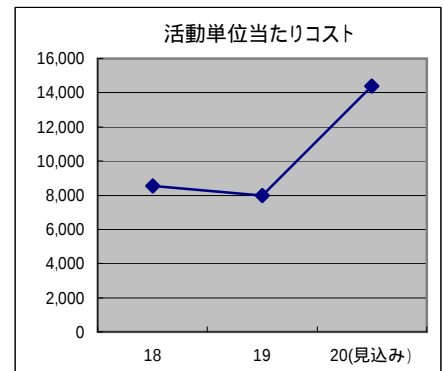


事務事業名		妊婦健康診査事業		会計	1	一般会計	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	2	健康で生き生きと暮らせるやさしいまち	款	4	衛生費	
				項	1	保健衛生費	
				目	2	予防費	
				事業	6	親子すこやか	
施策(節)	1	保健・医療		作成部署	保健福祉部保険健康室健康増進課		
施策の方向	(2)	保健事業の推進		連絡先	072 - 958 - 1111 内線 5150		
関連する計画等							
事業の対象(誰を・何を)							
妊婦							
事業の目的							
意図(どういう状態にしたいのか)							
疾病等の早期発見をすることで、早期に適切な治療や指導に結びつき、母体及び胎児の健康増進を図る。							
事業の内容							
妊婦一般健診受診票を発行し、問診・診察・血圧測定・血色素検査・梅毒検査・HBs抗原検査・尿化学検査などを公費負担で受けることができる。 受診票は母子手帳に添付しており、利便性を図るために、大阪府下の産婦人科であればどこでも受診できるようにしている。							
根拠法令等				母子保健法			
事業開始時期				☐ 昭和 ☒ 平成 9 年 月開始 ☐ 明確にはわからない 終了年度 平成 年度			
事業開始時からの状況変化							
市民や議会の要望							
実施手法				☐ 直営 ☐ 一部委託 ☒ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☐ その他()			
委託先				委託内容			
☐ 外郭団体委託 名称 ☒ 民間委託				妊婦に対する健康診査			

区分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】	(千円)	7,182	6,870	12,207
人件費【2】	(千円)	1,170	1,170	1,170
職員数	正規職員	0.10 人	0.10 人	0.10 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.10 人	0.10 人	0.10 人
	臨時職員	0.05 人	0.05 人	0.05 人
	超過勤務(参考)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】		8,352	8,040	13,377
財源内訳	国費			
	府費			
	市債			
	その他(手数料・使用料等)			
	一般財源	8,352	8,040	13,377
活動指標(事業の活動実績)【B】		18年度	19年度	20年度(目標)
妊娠届出者数(受診票交付数)	人	976	1,008	930
活動単位当たりコスト(【A】/【B】)		8,557 円	7,976 円	14,384 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		69 円	67 円	112 円



成果指標	指標名	指標設定の考え方	平成18年度	平成19年度	平成20年度
	妊婦健診受診率(%)		100	100	達成率(%)
	式) 受診者÷妊娠届出者数×100		92.5	92.7	92.7%
	式)				達成率(%)

担当 部局 評価	総合評価
	☒ 拡大・充実 ☐ 現状維持 ☐ 方法改善 ☐ 民営化・民間委託 ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ 完了
	評価の理由
	妊婦健診の充実を求める市民や議会の要望が強く、制度の拡大・充実をめざす。 今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など) 市が健診費用の一部を公費負担する回数を増やしていく。